



朝風

平成29年1月17日

新年、明けましておめでとうございます！

新年、明けましておめでとうございます。

いつもより少し長い冬休みが終わり、昨日から学校がスタートしました。この冬休みは、南中生に事故や怪我がなかったことが何よりです。

冬休み明け集会では、各学年代表が冬休みの体験や新年の抱負等を発表してくれました。休み中には、大仙市の事業である「海外派遣」や「中学生議会」があり、本校の生徒も参加しました。中学生議会は、市役所にある議場で行われ、本校からの提案は「環境を大切に作るエコな街」を目指し、「環境版！大仙市エコチャレンジデーの実施」でした。他校の生徒とともに、大仙市の未来について熱心な意見交換が行われたようです。

冬休み明け集会から、2年生の発表と校長挨拶の一部を紹介します。



1 / 12 「中学生議会」に参加
2年 最上 純聖さん
佐々木愛香さん

【校長あいさつから】

これからの3ヶ月は、3年生にとっては進路決定に向けて、1・2年生は進級に向けての準備の時期であると同時に、学年の締めくくりの時期でもあります。そこで、大事にしてほしいことが二つあります。

一つ目は、その学年に応じた確かな学力を身に付けてほしいということです。学力は、皆さん一人一人がこれから生きていくための土台となり、自分の将来の可能性を広げることにもつながる大事な力です。毎日の授業や家庭学習を大切に、努力を惜しまずにしっかりと身に付けてほしいと思います。

二つ目は、今一緒にいるクラスの仲間とのつながりです。そのために日々の生活の中で心がけてほしいことは、「相手を思いやる」ということです。私たちは、とかく自分中心に物事を考えがちです。でも、それが人間関係のトラブルにつながることも多いと思います。個人のわがままは、相手を傷つける場合が多いのではないのでしょうか。ちょっと心に余裕をもって、自分のことよりもまず相手のことを考えてみましょう。相手を思いやる気持ちは、きっと自分に返ってきます。それが互いに支え合うと言うことです。そんな人間関係ができていくクラスは、きっと楽しいはずですよ。

残り3ヶ月ですが、次のステップにつながる充実した学習や生活ができるように、そして、みんなが「いいクラスだった」という気持ちで締めくくられるように過ごしてほしいと思います。

【2年 吉川晴菜さん】

私は、1月3日から市の海外派遣事業でオーストラリアに行ってきました。大仙市内の中学生は20名、南中からは私の他に万穂さんと由佳さんの3名が参加しました。

オーストラリアは南半球にあるので、今が夏で雨の日が多かったのですが、とても過ごしやすかったです。たくさんの美しい自然に囲まれた、すてきな場所でした。そこでは、現地の子ども達と交流したり、フランクランド島でシュノーケリングをしたりしました。

中でも一番印象に残っているのは、ホームステイです。3人1組となり、私はロスさんという人のお宅でした。会話は全て英語なので、通じるかどうか不安もありましたが、思ったよりコミュニケーションできました。会話できたときはうれしかったです。相手に伝えようとする気持ちと相手を理解しようとする気持ちがあれば、どんな人ともコミュニケーションを取ることはできるなと感じました。

10日間の研修は、日本では学べないことをたくさん吸収できたし、現地の生きた英語に触れられてすごく充実した時間でした。海外研修は簡単にできるようなことではないので、この経験をさせてくれた両親と先生方には本当に感謝しています。この経験が無駄にならないように、英語をもっと勉強して自分の強みにし、将来につなげていきたいと思っています。